

光鯨会だより

第29号 [令和2年12月]

発行 | 光鯨会
会長 | 小野 徹郎 (S43)
本部長 | 井戸田 秀樹 (S58)
連絡先 | 佐藤 篤司 (H10)
☎ 052-735-5200
✉ koukokai@archi.ace.nitech.ac.jp

HP | <http://koukokai.jp/home>

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学 社会工学科 建築・デザイン分野内

I | 会長挨拶

□会長挨拶 「誠実であること」

小野 徹郎 (S43) 光鯨会会長／名古屋工業大学名誉教授



コロナ禍の中、光鯨会会員の皆様には如何お過ごしでしょうか。日頃から会の活動にご協力いただき深く感謝申し上げます。会長就任以来、会員の皆様をお願いしております会費の納入や会への寄付については、皆様方のご協力により少しずつ増加傾向にありますこと、厚く御礼申し上げます。引き続き

ご協力くださいますようお願い申し上げます。

光鯨会も春の総会、秋に予定されていた関東支部総会は延期、関西支部総会も遠隔で開催されることとなってしまう、会員の皆様と直接お会いする機会を失いました。私自身も大学の講義や、審査会などもほとんどが遠隔になり日々戸惑っております。

こうした状況下、世界では相変わらず分断と自国主義、変な新自由主義が蔓延し、米中対立、中国の海洋覇権、北朝鮮の不可解な動きなど、日本を取り巻く状況は厳しいものがあります。国内では菅政権が誕生し、我々大学人にとっては青天の霹靂ともいえる日本学術会議会員拒否問題が大きな衝撃

をもたらしました。

こんな予測不可能な状況の中、カミュの著作をいくつか読み直しました。その著書「ペスト」は、ある日突然ペストが発生したオランの街で市民と、たまたま居合わせた外部の者が、如何に考え行動したかを描いたものです。その中で医師として働く「リウー」が発する言葉は、何度読んでも一種の驚きと感銘を受けます。不条理なペストに見舞われ封鎖された都市で、絶望的な治療を続ける医師「リウー」は、『我々にできることは何か』と問われて、『ペストと戦う唯一の方法は誠実さです。』と言うんです。この言葉の重さと深さは、不条理な危機に直面したときに人のとるべき姿勢を示しているとあらためて思いました。

名工大も多くの活動はまだ制限されていますが、実験や実習などは徐々に戻りつつあると聞きます。講義もさることながら学生にとっては、キャンパスで顔を合わせてお互いコミュニケーションを交わすことで得ることは多く、日常のキャンパスライフを早く取り戻せることを願っています。また会員の皆様には、今後ともお元気でますますご活躍されますことを願ってやみません。

II | 恩師だより

岡島 達雄 元名古屋工業大学長



コンクリートは、我が国に100億立米のストックがあるという。これを国土に平らにして並べるとおよそ3センチメートルになる。一人あたりにすると80立米。生まれたばかりのお年寄りから百歳のお年寄りまで、日本人は、縦横高さ4.3メートル角のコンクリートに支えられて安全で快適な生活を送っている。ストックのうちいくらかは自然崩壊するか解体処分されて消滅するが、毎年新たに積み増される。生コンの出荷高から類推するとその量は30年前がピークで約2億立米。諸般の事情で今は半分以下。

私

私の人生におけるコンクリートとのかかわりあいはいくらか。生徒学生としての小中高はすべて木造、大学はRC。職場としての大学もすべてRCだった。さて自宅。公務員宿舎やマンション、戸建てなどを含めて53年間はRC。7年は組積造、残りの20年が木造である。

さて現在の我が家。もちろんRC。新耐震基準で設計されているがあと8年で法定耐用年数に達する。構造体はともかく防水性能など維持管理費用の増大に悩ませられている。建築学会の「望ましい目標耐用年数」まであと13年。その時私は101歳。CHANGE !!

光鯨会の皆様のご活躍とご健勝を祈ります。

□会員の日本建築学会各賞受賞、作品選集掲載 (2020年)

- 2020年日本建築学会賞(技術) 『セラミックタイル再利用技術の開発と展開』 松原 道彦 (H06-065)
- 2020年日本建築学会作品選奨 『コロナ電気 新社屋工場1+2期』 佐藤 淳 (佐藤淳構造設計事務所技術顧問/東京大学准教授)
- 2020年日本建築学会作品選奨 『渋谷ストリーム』 (故)小嶋 一浩 (Cat/横浜国立大学大学院建築都市スクール"Y-GSA"校長・教授)
- 2020年日本建築学会作品選奨 『大船渡消防署住田分署』 佐藤 淳 (佐藤淳構造設計事務所技術顧問/東京大学准教授)

※受賞等なされた際には、ぜひ、ご一報ください。また、同窓会受賞等をご存じでしたらご一報ください。上記、本会本部事務局まで。

III | 卒業生は今

□本部

横井 智雄 (H10) 名古屋市役所

名古屋市に建築技師として入庁して21年目となります。

新規採用の部署でアスナル金山の提案競技から開業までに携わったことに始まり、鳴海駅前再開発事業では地権者調整やマンションの分譲委託、世界最大のプラネタリウムを有する名古屋市科学館の工事から完成までの館内調整、東部医療センターでは救急外来棟の設計工事と併せて、新病棟の設計や既存棟の解体計画などの院内調整を行うなど、まちづくり関連の仕事に従事してきました。

現在は久屋大通の再生に携わっており、平成29年の改正都市公園法で創設されたPark-PFIを活用して、錦通以北の事業者公募を実施し、令和2年9月に「Hisaya-odori Park」

として開業させることができました。事業中は、難しい関係者調整や事業に対する批判対応などに追われましたが、開業後に多くの方が公園を楽しんでいる光景を見て、苦労が報われたと思います。

今後も名古屋の魅力向上に資するまちづくりに、より一層尽力していきます。



開業後の久屋大通公園のシバフヒロバとミズベヒロバ

□関東支部

古市 理 (H8) 大成建設(株)

関東支部では母校とネットワークキャンパスという取り組みを行っています。5回目となる本年は、御承知のように都市間の移動が困難だったため、インターネットを全面的に使用して、7月初旬から約二ヶ月半、大学院一年生と三年生の「既存の都市と建築に立地する都心特区のアルカディア」という実務設計課題を対象に実施しました。

私の他に全国のアトリエ、組織設計事務所、ゼネコンなどで活動する卒業生22名が講師を担当し、ネットワーク上に11のスタジオを作り、各スタジオに7名から10名の学生が参加しました。今回の取り組みは、様々な場所で活躍する卒業生がネットを用いた実践的な建築計画演習を通じて在校生との

強い連携を目指すという、全国的にも稀有なチャレンジだったと思います。学生にとっては、単なる設計製図指導の場を越えて、進路を考え

る直前での卒業生との交流の場となり、卒業生にとっては全国の同窓生とネットワーク越しに一堂に会する貴重な機会を得ることができました。今後はオンラインによる指導録画を公開し、名工大建築学科による現役生と卒業生の共創活動として社会に発信していきたいと考えています。



□関西支部

渥美 信 (S63) (株)ジェイアール西日本デイリーサービスネット

私は都市開発の一翼を担いたいという思いでJR西日本に入社しました。建築職場にいたのは入社2年間だけで、その後、開発系の職場に異動して色々な駅ビル開発を担当させていただきました。そんな折、社内ベンチャー制度に応募したところ採用され事業化に至りました。「レンタサイクル駅リンくん」という事業で、今でいうシェアサイクルです。その後、新たな事業を創ることに興味が移り様々な事業の立ち上げに関わりました。今いるグループ会社に出向してからは、工務→ホテル事業→駅構内の商業ゾーンや店舗の開発および運営と仕事の内容が変わり、今では書店事業についても責任者を務めています。開発するものは多種多様でその関わり方も様々ですが、「開発」ということを軸にこれまで活動して参りま

した。10年近く新大阪駅や大阪駅の開発にも携わっています。新大阪駅には2015年に「エキマルシェ新大阪」を開業させ、今は東口改札前の商業ゾーンのリニューアル工事を進めています。大阪駅もリニューアルの準備中です。開発時期がコロナと重なったことで大変ですが、駅を行き交う多くの皆様に喜んでいただける商業ゾーンを創っていきたく思います。駅を通る際には駅の店舗に立ち寄っていただけますと嬉しいです。



新大阪駅の商業ゾーン「エキマルシェ新大阪」

IV | 大学は今

北川 啓介 (H8) 名古屋工業大学社会工学教育類長／建築・デザイン分野長／名古屋工業大学教授



明治に始まった名工大建築のかけがえのない財産は数多くございますが、そのひとつに、ただ歴史の長い他大学とは異なり、実社会で活躍する卒業生による母校の現役生や教育と研究の環境への深い愛情はもちろんのこと、互いにリ

スクを負える、年代を超えたざっくばらんな同窓生の関係が挙げられます。自分の利己よりも、自分に関係する広く他者を理想的としようとする事で、結果的に自分の状態を良くする指向性が高いと、この数年に母校の主任を務める中で実感しております。その名工大建築の同窓生同士だからこそそのネットワークを、いつか、名工大の建築教育に思いっきり反映していけたらと着任した20年前から企んでいたところ、新型コロナウイルス感染症の影響で、名工大史上初めて、学外からの非常勤の教員にもオンラインで授業をご担当いただいても良い、となりました。その通知があった直後に、20代から40代を中心とす

る卒業生の22名へ連絡いたしました。主旨は、学部3年次と修士1年次の前期の後半の建築設計演習の履修生の合計80名を、卒業生2名が指導する11のスタジオに分けることで、現役学生の一人ひとりが、より実践的に技術を培い、そして、より具体的に自身の感性を明確にして育ていける濃密な環境での少人数教育を実践することでした。結果、卒業生も少し前は現役生と同じ立場であったことも極めて大きく、卒業生と現役生による11のスタジオはいずれも白熱し、今回、22名の卒業生が熱血指導にあたられる姿から、極めて大切なことを教わりました。教育や研究は、大学や教員のためではなく、学生一人ひとりの個性や感性を伸ばすことで大学や教員も研究を極めて理想的にしていけることです。そして、それが名工大建築だからこそその為せる財産であることを再認識し、先が見えないコロナ禍に、少し涙が出るくらいに感銘を受けた次第です。光鯨会に心から深く感謝いたします！！

V | 光鯨会は今

□秋の見学会報告

佐藤 篤司 (H10) 名古屋工業大学准教授

秋の見学会を10月31日(土)に実施しました。コロナ禍の中ではありましたが、50名の参加者を頂きました。今年は「栄地区の再整備と名古屋TV塔免震リニューアルプロジェクト」と題した見学会であり、日建設計名古屋オフィスでの講演会とテレビ塔の見学を実施しました。講演会では、初めに栄のPark-PFI事業を担当された中菌明彦氏(S58卒、当時名古屋市)より事業概要について説明をいただき、続けて「栄地区の開発について」と題して伊藤孝紀先生(名古屋工業大学)より栄地区の開発に関する過去と未来について講演をいただきました。テレビ塔の免震化リニューアルプロジェクトについては、

設計を担当した日建設計から杉浦盛基氏(H3卒)、施工を担当した竹中工務店からは岡田秀明氏(S63卒)・下野耕一氏(H5卒)から免震化の設計コンセプト・工事概要について説明をいただきました。

講演会場では手指消毒・検温にはじまり、講演者はフェイスシールド、講演はライブ配信される別会場を設けるなどして三密対策を講じました。

最後はTV塔に会場を移動し、他のお客さんと賑わうテレビ塔直下で免震工事概要について説明を頂きました。通常とは違う不自由さもありましたが、参加者は熱心に講演・説明を拝聴しており、とても盛況な見学会になりました。



別会場へのライブ配信



TV塔での現場説明

□関東支部だより

河原 弘明 (S59) 関東支部長／大成建設(株)



気が付くと新型コロナで始まった本年も終わろうとしています。現在は一息ついている微妙な感じですが、これからインフルエンザの季節に突入しますので、皆様も十分にご注意ください。このような状況のため、関東支部では今年度の支部総会を中止とさせていただきます。残念ですが、高齢の先輩方も多数いらっしゃいますので、やむを得ません。支部役員一同、来年は通常開催できることを願っております。

支部役員会も開催できない状況が続いており、生活面でも仕事面でもマイナスの状況であることは間違いありませんが、一方で今回のような事態でなければ起こらなかった急激な変化がいくつも見られます。顕著な例としてはテレワークやTV会議があげられます。社内では、自宅や出張先からのTV会議への参加はもとより、駅構内や道を歩きながら参加という状況も発生しており、社外とのTV会議についても手続きが大幅に簡素化され、逆にセキュリテ

ィ上それはどうなの、というところまで一気に一般化しました。一般論とまた、一般論として会社は予防措置にはなかなかお金を出してくれないものだと思って

いましたが、今回は感染リスクを下げて業務を回していくための様々な取り組みが継続して行われています。BCP見直しの動きも含めて、従来にはない変化だと思います。

そんな中、5回目を迎えた「ネットワークキャンパス」が、インターネットを全面的に使用する形に進化し成功を収めました。非常に明るい話題ですので、別項で担当者から報告してもらいます。



〒163-0606 新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル
大成建設(株) (03-3348-1111)
関東支部長 河原 弘明(S59)、副支部長 末廣 晃一(S58)
副支部長 鈴木 孝彦(S59)、連絡担当者 小林 浩(H7)

□関西支部だより

中瀬 知幸 (S59) 関西支部事務局長／(株)竹中工務店大阪支店

今年はコロナ禍の影響を受け、2か月に1回開催している定例会も4月から中止せざるを得ず、予定していた講演も未実施に終わりましたが、支部総会は何とか開催したいという思いで、検討を進めてきました。3密を避けるため打合せは初めてのWeb会議でしたが、会議を重ねるにつれWebにも慣れ、支部総会も会場とWeb併用ならできると確信しました。

支部総会は11月7日(土)に開催し、23名の方にご参加いただきました。本部からは会長の小野先生、本部長の井戸田先生がWebで参加していただき、近況報告で、大学でも卒業式は中止、授業はオンラインとお聞きし、同様に苦労されているようです。議事では修正案が提示されるなど活発に意見が交わされましたが、全ての議案が議決し安堵しています。審議の後は皆様から一言ずつお言葉をいただき、モニタ越しながらコミュニケーションを図り、友好を深めました。「Webを利用しうまく実施できた」「関西支部は広域なので、Web活用は良い」などの意見もあり、開催は正解だったと思っています。

コロナ禍で大変苦労した1年でしたが、Web会議

という新しい試みで、得たものもありました。九州、広島、和歌山、名古屋、東京からご参加いただいたのは、Web会議ならではの利点だと思います。講演会をWebでも配信すれば、より多くの方が参加でき、また遠方からご講演いただくことも容易で、可能性が広がってきました。これからも、皆様がもっと楽しんで参加していただける企画を実施していきたいと思っていますので、引き続き関西支部をよろしく願います。

11/7 関西支部総会会場



〒541-0053 大阪市中央区内本町4-1-13
(株)竹中工務店大阪本店(090-3166-8456)
関西支部長 中尾 勝悦(S59)、副支部長 小山 明(S59)、
事務局長(連絡担当者) 中瀬 知幸(S59)

光鯨会だより

第29号 [令和2年12月] 特集版

発行 | 光鯨会

会長 | 小野 徹郎 (S43)

本部長 | 井戸田 秀樹 (S58)

連絡先 | 佐藤 篤司 (H10)

☎ 052-735-5200

✉ koukokai@archi.ace.nitech.ac.jp

HP | <http://koukokai.jp/home>

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学 社会工学科 建築・デザイン分野内

□鯨ボックス寄付者 2020/7/7~2020/12/7にお手配くださった方を記載 (敬称略)

[S21] 久野 清、[S23] 松永 博、[S25] 太田 清衛、横井 正治、[S28] 西山 領、[S30] 角岡 照一、[S32] 清谷 太一、[S33] 石井 昭彦、[S34] 飯沼 和治、榎並 邦夫、清水 昭、山崎 純一郎、三四会 (昭和34年卒業生同窓会) 一同 [S35] 杉村 修一、宮城 利雄、[S36] 市野 鬼頭太、村上 謙一郎、[S37] 浅井 充彦、[S38] 市原 淑郎、鶴飼 邦夫、長谷川 孝、吉永 深、[S39] 岡本 賢、鈴木 紘成、三井 富雄、平岡 雄偉、山田 宗廣、[S40] 東 英樹、西川 一正、三好 修、郷戸 康正、[S41] 加藤 劔治、高橋 信男、早川 眞、[S42] 久保寺 勲、水谷 友彦、[S43] 岡田 典久、小野 徹郎、豊田 鐵雄、薬師寺 宣安、山中 藤喜、後藤 和彦、深尾 章由、藤本 暁吉、[S44] 原 弘久、[S45] 菅野 淳博、田中 孝典、永田 敬雄、[S46] 呉屋 守将、野呂 一幸、[S48] 立木 亨、西村 雅史、[S49] 玉置 博計、満田 高久、[S50] 井上 修一、山田 一信、[S51] 掛布 勇、北出 正俊、慶佐 次操、[S52] 浅野 泰樹、磯野 龍彦、熊野 俊昭、[S53] 山中 保博、[S54] 谷 宣広、中村 浩己、浜村 一雄、[S55] 杉澤 和男、[S56] 小林 秀夫、中西 正明、伏見 光雅、藤本 信介、堀之内 雄一、[S57] 北本 義郎、高木 晃二、[S58] 裏橋 信夫、中園 昭彦、廣瀬 善香、水谷 且哉、山下 明男、吉井 正行、[S59] 鹿島 孝、唐澤 邦夫、鈴木 孝彦、吉本 辰哉、[S60] 土井 邦夫、[S62] 加藤 茂裕、[S63] 深見 忠明、[H2] 大木 仁、寺西 敦敏、[H3] 近藤 正一、谷口 智則、[H4] 吉田 文久、[H5] 下野 耕一、夏目 欣昇、羽生 田剛成、[H7] 羽生 田善将、[H8] 伊藤 嘉規、鈴木 晶博、土方 和己、[H9] 加古 康也、[H10] 花井 伸明、[H11] 神野 貴之、[H12] 岡田 貴行、藤井 理史、[H21] 森 一朗、[H26] 山崎 香葉絵、[H28] 太田 紘恵、[MS49] 小倉 正憲、[MS57] 城戸 康近、[DH8] 趙 衍剛、[TOK] 福知 保長

□寄付者からの主なメッセージ

[S38] 長谷川 孝 「81才になって少しゴルフの飛距離が出るようになりスコアも80台が出てよこんでいます」

[S39] 三井 富雄 「みなさん頑張ってください」

*鯨ボックスへの寄付は随時受け付けております。ご寄付くださる際、ぜひメッセージを添えてください。適宜、本紙にてご紹介いたします。

□年会費納入者 (一般・自動振込・終身) 2020/7/7~2020/12/7にお手配くださった方を記載 (敬称略)

[S41] 阿部 稔雄、飯田 保弘、加藤 劔治、河野 寛美、木村 衛、郷原 宣道、高橋 信男、中村 匡志、早川 眞、藤垣 襄、安本 洪三、山田 耕二、芳村 恵司、松橋 英夫、[S42] 石田 和人、鶴飼 勲、牛嶋 博之、瓜生 邦光、鬼頭 玄一、久保寺 勲、黒川 喜洋彦、新庄 陸男、鈴木 祥之、長田 耕一、早川 峰正、水井 昭彦、水谷 友彦、矢澤 武彦、山田 修、別当 昇、[S43] 岡田 典久、小野 徹郎、上山 一彦、亀山 義比古、川上 博敬、菊池 俊明、上坂 成輝、後藤 和彦、高橋 繁二、佃 安弘、豊田 鐵雄、内藤 克己、西村 眞孝、深尾 章由、藤本 暁吉、峯澤 慧一、村井 建夫、松本 哲、薬師寺 宣安、山中 藤喜、[S44] 天野 政明、井川 憲男、市橋 隆、中井 勝敏、西本 憲夫、橋村 一彦、原弘久、柳沢 由紀子、山川 元伸、山口 博史、山崎 勝彌、渡邊 好之、戸川 仁、[S45] 荒金 謙一、北山 和明、坂田 孝之、菅野 淳博、須山 一彦、田中 孝典、鳥居 徳敏、永田 敬雄、西村 正和、早川 良貴、三浦 忠雄、三澤 紀夫、宮崎 勝秀、山本 栄治、吉田 則雄、和田 邦稔、[S46] 乾 康雄、江畑 弘、岡崎 格郎、奥原 久之、勝村 一郎、久野 道夫、小林 哲郎、呉屋 守将、近藤 豊太郎、齋藤 彰良、竹川 忍、谷澤 晋、野上 邦宏、野呂 一幸、楡皮 幸男、福井 一博、松田 登、三浦 茂、元谷 瑛、森 英範、[S47] 石田 進、漆畑 伸、大村 健一、春日 晴紀、川崎 陽介、河村 孝一、佐伯 克彦、島田 啓三、鈴木 讓二、野田 雅司、橋本 徹二、平松 充、宮口 恒樹、[S48] 大橋 芳雄、小野 利晴、河崎 恭広、川端 寛文、勢 常史、関戸 博高、高村 利昭、立木 亨、西村 雅史、平野 悟、前田 俊雄、宮林 良夫、森 雅幸、柳川 進一、渡邊 拓人、[S49] 石田 壽、市川 達夫、遠藤 茂樹、小川 修、加藤 登玄、鋏 持政之、小松 信春、瀧下 英明、竹嶋 幸彦、玉置 博計、中本 浩二、満田 高久、村上 貞明、湯本 尚樹、[S50] 石川 恵子、井上 修一、岡本 光生、小田 義彦、小田 一之、河内 潔、河田 克博、上林 進、金斗 克彦、楠田 修三、畔木 稔治、黒田 孝亮、堺 政博、鈴木 幸治、須原 享志、高橋 和生、竹内 一博、竹内 三郎、龍野 広、松永 勝己、宮崎 光生、八神 博史、山田 一信、吉村 尚、[S51] 天野 修、井澤 知旦、伊藤 憲吾、掛布 勇、河合 克美、来田 光博、北出 正俊、慶佐 次操、齋藤 文伸、酒井 直己、武内 幸治、武田 雄二、玉水 新吾、千葉 茂樹、西井 信幸、布目 彰久、福永 卓巳、水谷 章夫、三村 俊雄、吉原 俊雄、[S52] 浅野 泰樹、磯野 龍彦、市之瀬 敏勝、岩井 衛、笠島 理、熊田 誠謙、熊野 俊昭、小岩 豊、小林 信介、武仲 裕司、樽見 大三、中山 益藏、真井 邦晃、湊 口 民弥、[S53] 東 加寿好、伊藤 功、伊藤 雅春、小木 曾英夫、神谷 省次、木村 正彦、杉戸 厚吉、鈴木 慶智、夏井 甚一郎、早矢 仕昭、藤澤 繁男、森本 泰崇、山中 保博、[S54] 石川 時雄、井上 康造、岩波 正、小池 博之、小山 裕康、里川 幸夫、高橋 茂治、田中 清之、田中 義久、谷 宣広、谷 恒正彰、豊島 直人、中出 裕康、中村 浩己、濱村 一雄、安田 勝彦、山崎 健司、[S55] 朝倉 祥行、浦野 敏晴、岡本 哲美、勘代 敬子、久保 光範、小島 功、杉澤 和男、鈴木 雅宏、田窪 大作、中川 晶夫、越谷 隆、水谷 公子、水谷 信雄、宮本 和則、[S56] 龜山 和生、池村 和久、大竹 康久、上梅澤 保博、桑原 清、桑原 史明、小林 秀夫、雑賀 俊宏、佐久間 昭男、高嶋 繁男、高藤 勝己、疊谷 尚広、中西 正明、長谷部 斎、久松 雄治、伏見 光雅、藤本 信介、堀之内 雄一、[S57] 内田 光一、大塚 善史、北本 義郎、黒野 忠之、小花 保夫、坂口 敏雄、杉本 靖夫、高木 晃二、竹内 義高、竹村 誠二、徳野 亨、中川 進一郎、服部 豊、花井 勉、福田 満、松井 明子、水谷 剛、山邊 雅英、[S58] 石川 誠、石川 富男、井戸 秀樹、今村 英一、河内 康徳、宇崎 功二郎、中村 幸太郎、中村 宮直樹、裏橋 信夫、岡 康正、小倉 俊彦、神澤 宏明、川島 猛、近藤 修、末廣 晃一、鈴木 勉、須原 宏、立川 淳、豊田 光利、中園 昭彦、野田 勝久、廣瀬 善香、藤井 修、水谷 且哉、宮浦 克仁、森本 栄男、山下 明男、吉井 正行、吉田 賢吾、[S59] 浅田 豊、市之瀬 和明、小川 浩信、鹿島 孝、唐澤 邦夫、河原 弘明、河辺 伸二、児玉 博、小山 明、鈴木 孝彦、田口 亮一、田中 義成、中尾 勝悦、中瀬 知幸、西村 吉史、丹羽 一人、宮地 陽司、山下 功、山田 悦正、吉本 辰哉、[S60] 大場 光啓、柴田 利治、島田 敬明、坂坂 正、住哲也、柘植 誠、土井 邦夫、津津 本好弘、林 栄次、松田 浩司、森 恵美、安江 達郎、山川 博幹、[H3] 井上 寿、宇佐 美徹、護摩 堂淳、近藤 正一、坂神 光則、竹内 健一、谷口 智則、二村 定治、早川 裕子、池沼 靖子、山田 知樹、渡邊 孝一、[H4] 石原 清孝、岩田 佳子、釜田 学、河原 憲史、佐藤 裕一、武藤 正樹、吉田 文久、吉光 太郎、和田 眞、[H5] 荒川 裕一、大久保 俊克、岡 潤和、川端 克尚、下野 耕一、鶴田 幸恵、豊田 康明、中西 力、永田 誠、夏目 欣昇、羽生 田剛成、牧野 健、山崎 純一郎、山本 睦生、大嶋 敬子、[H6] 浅野 健、安藤 健、北埜 祐子、近藤 早映、瀬藤 慎一、西村 幸洋、橋本 幸治、林 政輝、牧野 利華、[H7] 中山 照美、上之郷 貴重、是澤 紀子、長江 健治、羽生 田善将、本並 洋二、鷲津 正、鷲津 篤夫、[H8] 伊藤 嘉規、小栗 和也、川地 秀和、北川 啓介、木下 淳、杵名 希子、鈴木 晶博、中村 祥保、土方 和己、堀口 裕司、[H9] 青木 裕、浅野 正裕、加古 康也、田中 俊洋、中島 正人、林 瑞樹、竹内 靖子、[H10] 北川 珠美、金 奨、木村 文子、佐藤 篤司、辻 敦、成田 憲人、花井 伸明、濱口 順司、渡邊 恒久、[H11] 上里 智之、太田 綾子、勝本 隆洋、小保田 庸平、小山 裕介、神野 貴之、富森 雅春、中村 卓嗣、林 幸司、吉田 孝司、[H12] 大島 稔、大橋 一仁、岡田 貴行、角田 高志、佐々木 和紘、澤井 清輔、高橋 俊一、藤井 理史、森 洋一、[H13] 勝本 直子、魚住 将之、石原 泰子、藤尾 篤、水谷 安孝、山崎 賢二、渡部 友幸、[H14] 井上 雄貴、上坂 一謙、奥田 崇、笹崎 紀子、田中 弘臣、野田 悦、日比野 陽、[H15] 安藤 悟、井川 崇史、上原 大輔、野本 篤史、山本 浩司、[H16] 石川 雄一、梶田 直樹、菅野 貴丸、佐々木 哲朗、山田 厚治、山田 梨佳、山本 祐樹、[H17] 犬飼 高嘉、川上 功、久米 敬之、佐藤 和哉、澤 秀俊、清水 玲子、[H18] 伊藤 陽介、多田 慧、長坂 真理子、箕田 知之、林 ゆかり、[H19] 南 恵介、[H20] 上田 寛二、大谷 友香、齋 田 仁美、手島 史恵、二井 建、[H21] 小川 和夫、金子 慶太、鈴木 康紘、平井 健一、森 一朗、吉田 和也、[H22] 木 全 英二、小島 崇徳、[H23] 青山 昇洋、浅野 晃宏、伊藤 嘉基、小林 優子、嶋 亜由美、彦坂 雄三、[H24] 関口 もも、水野 翔太、三井 和也、山川 陽平、[H25] 大岩 良平、岡本 光史、小笠原 裕光、春日 功助、木田 脩太、小林 亮太、中村 公哉、橋本 慧、山崎 航一、[H26] 宇野 芳孝、加藤 千尋、小林 恵、佐々木 裕佑矢、新海 智之、平羽、谷川 実、谷澤 楓典、戸塚 真里子、[H27] 内山 咲、加藤 正郎、中村 幸太郎、西野 和歩、林 拓朗、藤井 一貴、百合 美玲、中野 祐輔、藤野 大、山森 高大、平野 雅士、守谷 直人、[H28] 青山 雅弘、位田 健太、太田 紘恵、河合 大志、北川 大祐、後藤 良介、佐脇 祥郎、高井 峻、西山 史晃、平野 有未、山田 風人、吉本 集、[H29] 加藤 ひろり、境 将司、杉山 弓香、田口 陽貴、丹羽 涼介、早川 健一、平林 永里加、水野 和志、吉田 成克、[H30] 稲垣 好美、鈴木 泰嗣、中野 伊織、山本 菜緒、LONG JUMIN、[H31] 井上 裕太、加東 豪、佐藤 拓海、柴垣 有希徳、中石 湧也、西村 優花、山口 裕太、森 駿太、[R2] 青島 始、板野 遥、井上 慶也、今井 建太、上田 駿太、大石 龍之介、大信 田 竜翔、奥村 楓太、杉本 夕佳、鈴木 文彦、高木 麻衣、津村 恰治、山口 幸太郎、西野 和歩、林 拓朗、藤井 一貴、百合 美玲、中野 祐輔、藤野 大、角田 陽江、保崎 慎一朗、[MS43] 油浅 耕三、[MS46] 神谷 清仁、上林 研二、[MS49] 小倉 正憲、[MS52] 尾崎 猛美、細川 裕司、[MS56] 岡本 真理子、服部 光夫、[MS57] 城戸 康近、[MH1] 大嶺 むつみ、[MH4] 張 奕文、[MH10] 服部 啓子、[MH11] 富山 正士、[MH15] 加納 達、[MH16] 伊藤 草人、下山 悠、[MH17] 伊藤 洋介、[MH18] 杉山 祐一郎、安田 知永、[MH21] 小島 恵子、[MH26] 末國 明宏、[MH27] 藤川 大輝、[MH31] 浅野 七生哉、[MR2] 田口 陽樹、山本 雄一、片桐 史織、須田 仁美、[DH5] 沖本 弘、[DH8] 趙 衍剛、[DH12] 高木 清江、[DH21] 沖村 陽一、[DH23] 高橋 之、[DH25] 金田 美世

*光鯨会だよりでは会員からの投稿を募集しております。お知らせや近況等、本会本部事務局までお知らせください。